

0-1 ブレーマウンテンズ Blue Mountains

ブレーマウンテンは有名な国立公園でシドニーから西へ2時間ほどの位置にある。オーストラリアでもこの周辺はアメリカのような砂漠のイメージではなく、ユーカリの樹が密集してジャングルのように果てしなく広がっている。岩場の中心となるのはカチュンバとい有名な観光地です。ここはスリーシスターズとい有名な岩峰がある(もちろんここにもルートがある)。岩場は帯のように果てしなく広がっていてアプローチの良いところが開拓されたといった感じ。私は1992年にもこの地を訪れているがこの数年で大きく変わったことが幾つかあった。まず一つは自分でハンガーをセットすることがほとんどなくなった。オーストラリアではピのみ打ってあってハンガーは登りながら自分でセットすることが多かったが(そのハンガーはキャロットハンガーと呼ばれている)。最近ではヨーロッパで使われているリング状のケミカルアンカーに変わってとても安心できる。2つ目はチッピンググレートがなくなっていることだ。前回のオーストラリアツアーではこの地の代表的な(?)開拓者クリスと言う人物に会った。彼の開拓はエンジンドリルハンマーを使って穴を掘りまくっていた。その話を南のアラブリーズでしたら「北のやつはおかしい」と言っていた。

で、今回前回と同じエリアに行っただけで登ったルートを探したのがルート図では発見できないルートが幾つかあった。それらのルートはチッピングしてある部分を埋めなおしてルート名も変更してあったからだ。

岩質

砂岩

ルート

エリアごとで幾つかに分けられてその総数は30近くある。ルートによっては性質の違うものもあるが、私の感じた印象は、激しいボルダリングムーブが出てきて、ガバが出てくる繰り返しのルートが多い。その為そのムーブがこなせれば登れるし、できなければ登れないといった感じで持久力ルートは少な感じた。その為身長が低い日本人にはそのムーブが特にきつく感じるのではないだろうか。よってグレート感覚も日本と同じか、もしくはそれ以上に感じる。ヨーロッパやアメリカの感覚で取り付くのが難しいと思う。しかしオーストラリア全体で見ただけでシドニー周辺が一番グレートが辛いらしく、南のグランビアンズなどもう少しましとまだ聞く。知り合いのオーストラリア人いわくシドニーはプライドが高いからだとのこと。

ここでは全てを紹介しきれないので私が登ったエリアのみを紹介する。アプローチはトポに詳しく出ているのでそちらを参照してほしい。

ブラックアース周辺

ここは幾つかのエリアがあるが**セントラルグレン**といエリアが一番よい。渓谷をぐるっと囲むように岩場が点在していてスポーツクライミングのルートが多い。傾斜も薄かぶりでもなかなか面白い。特にウエーブウォールとメインウォールはお勧め。少々の雨なら登れる。

次に紹介するエリアはセントラルグレンとは違った場所にあるエリア名は**アトランティス**。岩場は大きなケイブに囲まれていておそらく岩場全体が一番がっている。ただし上級者向け。雨でもケイブの中なら登れる。

マウントビクトリア周辺

ここにも多くのエリアがあるが私が行ったのは1992年なのでその時の印象。その時はマウントヨークといエリアで垂直までのエリアが中心で、水平ルートを発達させて登りやすい。グレートも易しいのが主体。雨が降ったら登れない。

ポーエンスクリーク

このエリアはアプローチが約1時間ほどかかってしまう。エリアは8箇所ほどあり中には沢をチロリアンブリッジで通過しないといけないエリアもある。メインウォールは広大な壁で高さは50mほどあり100度ほどの1枚岩の上に水平ループが張り出している。グレートは高難度を中心に揃っているが傾斜があまりないのであまり面白くは感じられなかった。また、最後にレープを越えるルートもあるがその部分が極端に悪かったりする。晴れると逃げ場がないほど日当たり良好。

カチュンバ周辺

今回は雨が多登ることができなかったが**ダイヤモンドウォール**は高難度の揃っているエリアとして有名。ここは綺麗な前傾壁でガス、ミラーのオーストラリア最難33のルートもここにある。

宿泊

キャラバンパークがカチュンバやブラックアースにある。人数が多ければキャビンを借りれば安くつく。キャビンにはキッチンがついているので自炊もできる。

シーズン

オーストラリアの春から夏。標高が若干高いので夏がベストらしい。今回は3月(オーストラリアの早秋)に10日程滞在したが天気が悪く毎日雨やガスったりして寒く長袖を手放せなかった。

ショッピング

カチュンバの街にはスーパーや銀行など何でもある。しかしそれほど大きくはない。メインストリートにはマウンテンショップも3件ほどあり、もしここだけ来るのならシドニーで寄り道しなくても情報はここで手に入る。トボは昔のから比べたらすばらしく良くなった(BLUE MOUNTAINS SELECTED CLIMBING AREAS)がある。ジャンクフードで有名なフィッシュアントチップス屋もそこらじゅうにあるが、ブラックアースの街道沿いの店が一番おいしく感じた。

アプローチ

シドニーからはBLUE MOUNTAINを目指す。有名な観光地なので迷うことはない。中心となる街はKATOOMBA。これも有名な観光地なので迷うことはない。各エリアへはトボを参照のこと。

2000年3月 木村伸介